

松山市 2014 年度「市民と行政の協働による同和教育事業」

映画と講演

「映画をとおして人権を考える」

第 1 回人権問題講演会 8 月 2 日 (土) 13:30~16:30

映画「ある精肉店のはなし」2013 年ドキュメント作品

場所：コムズ・5 階・大会議室

講演：映画監督 瀬瀬 あや さん

家業を継ぎ 7 代目となる兄弟の心にあるのは被差別部落ゆえのいわれなき差別を受けてきた父の姿。差別のない社会にしたいと、地域の仲間とともに部落解放運動に参加するなかでいつしか自分たちの意識も変化し、地域や家族も変わっていった。2012 年 3 月、代々使用してきた屠畜場が 102 年の歴史に幕を下ろした。最後の屠畜を終え、北出精肉店も新たな日々を重ねていく。命を食べて人は生きる。「生」の本質を見つけてきた家族の記録。

第 2 回人権問題講演会 9 月 6 日 (土) 13:30~16:30

映画「39 (サンキュー) 窃盗団」2012 年公開作品

場所：コムズ・5 階・大会議室

講演：映画監督 押田 興将 さん

今村昌平監督作品の助監督を務めてきた押田監督が、実弟でダウン症の押田清剛を主演として撮った異色コメディ。

【刑法 39 条：心神喪失者ノ行為ハ之ヲ罰セス】

ダウン症の兄と発達障害の弟が、心身喪失者は罰せられないという刑法 39 条を悪用したオレオレ詐欺のリーダーに騙され、のんきにドロボーの旅に出る。

緊張感ゼロの「サンキュー窃盗団」、本当に彼らは捕まることは無い…のかな？

第 3 回人権問題講演会 10 月 4 日 (土) 13:30~16:30

映画「愛しきソナ」2009 年ドキュメント作品

場所：コムズ・5 階・大会議室

講演：映画監督 ヤン・ヨンヒ さん

「ディア・ピョンヤン」で高い評価を得た在日コリアン二世の映像作家ヤン・ヨンヒがピョンヤンに住む姪のソナとの交流をつづりながら、知られざる北朝鮮の日常生活を浮き彫りにするドキュメンタリー。ソナとの交流に加え、北朝鮮への帰国事業で三人の息子たちをピョンヤンへと送り出した両親と、その送り出された兄たちとの、複雑ながらもあたたかい家族の絆を映し出す。

自由を当たり前のもので大阪で生まれ育ったヤン・ヨンヒ監督が、成長していくソナに向ける愛情と希望がひしひしと伝わってくる。

第 4 回人権問題講演会 11 月 1 日 (土) 13:30~16:30

映画「ハーヴェイ・ミルク」1984 年ドキュメント作品

場所：コムズ・5 階・大会議室

講演：レインボープライド愛媛 代表 エディ さん

1970 年代のアメリカで、同性愛者であることを公表して公職に就いたアメリカ初の政治家ハーヴェイ・ミルクの活動を追ったドキュメンタリー映画。

ハーヴェイ・ミルクは大学卒業後、いくつかの職を経てベトナム反戦運動に関わり、ゲイ解放運動に参加するようになる。サンフランシスコ移住後は市政執行委員に当選し、同性愛者の公民権獲得や地位向上のために立ち上がるとともに、黒人やアジア人、高齢者、児童、下級労働者等様々な社会的弱者の救済のために活動する。しかし、当時彼の最大の協力者であった市長とともに、同じ委員であるダン・ホワイに狙撃され、不慮の死を遂げる。そして、ホワイの裁判は驚くべき展開を見せる…。

NPO 法人「Do」(登録名：同和問題を考える市民の会)

事務局 〒791-8036 松山市高岡町 171-8 (高松気付) TEL080-6394-6924

Email npo-do@ezweb.ne.jp ホームページ <http://www1.ocn.ne.jp/~npodo/>